

# スーパーエンジニアプログラミングスクール

## SEPSとは

自ら“課題”をかかげ、その要因を正しく捉え、そしてどの様なアプローチで解決へ進めるか、スーパーエンジニアのサポートのもと成果報告までの**取り組み方を学ぶ教育プログラム。**

## 受講者の学びとは

- ①シリコンバレーのエンジニアで活用されているプログラミング言語を習得。そして自らかかげた課題解決への取り組みにおいて測定データの活用（データ採取や状態表示等）する為の学び。
- ②自らかかげた課題についてスーパーエンジニア講師陣から活きたアドバイスを得ながら取り組むことができ、より具体的な目的意識のもとで 実践に臨める理解度の高い学び。
- ③成果発表会では、スーパーエンジニア陣から**実践型人材に求められる素養**を深められる総評を得られる学び。

## 【募集要項】

スーパーエンジニアプログラミングスクールプロ（SEPS-PRO）は、世界をリードしているシリコンバレー在住のスーパーエンジニアの講義動画からプログラミング技術を学ぶとともに、山形大学のデータサイエンス高次プログラムを取り入れることで、より実践的に最先端の技術を習得するスクールです。「物事の課題の本質を見抜き、（プログラミングという技術で）解決に導くためのアイデアを創出する」という、アントレプレナーシップスキルも習得することができます。

### SEPS-PRO開講の目的

#### DX人材の育成

2030年には、日本のIT人材は約79万人不足と言われるなか、様々な分野でDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する人材の育成が急務とされています。

#### フルスタックエンジニアの育成

開発、運用、保守・管理、アップデートといった、製品・サービスの上流工程から下流工程までを一手に担当できる「フルスタックエンジニア」として、海外においても活躍ができる素養を育成します。

#### 「ものづくり+IT」人材の育成

ものづくり現場でも、IoT、AI、RPA等の新しい技術の活用が進められています。生産工程のデータを集め、法則を見つけ、法則を利用して生産工程の改善に導く「データサイエンティスト」として、活躍できる素養を育成します。

### 独自の機能

最新言語を  
反映したプログラミング教育

イノベーション力・マネジメント力を  
身につける  
アントレプレナーシップ教育

山形大学  
データサイエンス高次プログラム

## 受講概要

### 【講義名称】

スーパーエンジニアリング プログラミングスクール 社会人版

### 【受講形式】

オンデマンド受講 + オンライン受講（実践編）

### 【対象者】

社会人（企業や団体に所属、起業家、等）

### 【定員】

50名

### 【受講料】

税込100,000円  
（教材端末 M5StickC Plus2含む）

申込締切

～2024.6.28

受講期間

※約3ヶ月

2024.7.13 ~ 2024.10.26

受講申し込み

【申込〆切】 6/28（金）

下記フォームよりお申込みください。

<https://qr1.jp/897BTQ>



詳細受講スケジュールは、裏面をご覧ください

お問い合わせ

山形大学  
アントレプレナーシップ教育研究センター

担当：内田・佐藤 [yu-entre-seps@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-entre-seps@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)  
TEL:023-628-4075 FAX:023-628-4299  
〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12 人文社会科学部 3号館 8階

## 【開講式】※オンライン開催

7月13日(土) 13:00 ~ 13:45

## 【基礎編 I】※オンデマンド開催

- |                |   |            |
|----------------|---|------------|
| 1. Arduino1    | } | 7月13日(土) ~ |
| 2. Arduino2    |   | 7月19日(金)   |
| 3. Processing1 | } | 7月20日(土) ~ |
| 4. Processing2 |   | 7月26日(金)   |
| 5. Processing3 | } | 7月28日(日) ~ |
|                |   | 8月 2日(金)   |

## 【基礎編 II】※オンデマンド開催

- |           |   |            |
|-----------|---|------------|
| 1. アプリ設計① | } | 8月 3日(土) ~ |
| 2. アプリ設計② |   | 8月 9日(金)   |
| 3. アプリ設計③ |   |            |

<「基礎編」「応用編」の各コマの講義時間>  
1時間

## &lt;事前学習&gt;

それぞれのオンデマンド講座の受講前に、  
Moodleによる事前学習教材を学んでい  
だきます。

※Moodle: eラーニングプラットフォーム

## 【実践編の説明とチーム編成について】※オンライン開催

8月10日(土) 13:00 ~ 13:30

プログラミング期間: 4weeks

## 【実践編】※オンライン開催

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. アイデア発表会(Q&A) |                        |
|                 | 9月 7日(土) 13:00 ~ 17:00 |
| (予備)            | 9月 8日(日) 13:00 ~ 17:00 |

QAを加味したプログラミング期間: 3weeks

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 2. プレゼンテーション | 9月 28日(土) 13:00 ~ 17:00 |
| (予備)         | 9月 29日(日) 13:00 ~ 17:00 |

## 【応用編】※オンデマンド開催

- |                   |   |                         |
|-------------------|---|-------------------------|
| 1. Python基礎・入門講座  | } | 9月30日(月) ~<br>10月11日(金) |
| 2. データサイエンスの基礎講座① |   |                         |
| 3. データサイエンスの基礎講座② |   |                         |
| 4. データサイエンスの基礎講座③ |   |                         |
| 5. データサイエンスの基礎講座④ |   |                         |

## 【修了式】※オンライン開催

10月26日(土) 10:00 ~ 11:00

## 講師陣



## Shigeyuki Seko / 山形大学客員教授 / シリコンバレー在住26年

元ノキア中央研究所シニアリサーチャー

現在、Gadget Labo, Inc CEO

iPhoneなどモバイルデバイス関連書籍を多数執筆

変化の激しいシリコンバレーで現地の優秀なエンジニアと同じ条件下で何度も就職活動、採用を経験し、様々な会社で活躍。

職務経験はハードウェア開発、ファームウェア開発、プロトタイピング、生産技術、工場立ち上げ等と多岐にわたる。



## 脇 克志 / 山形大学理学部 教授

山形大学理学部で、数学とデータサイエンスの関連講義を担当し、数学が社会の中でどのように役立つのかを解説。また、山形県内の企業や自治体と連携して、データを活用した生産性の向上に取りんでいます。大学4年生との卒業研究ではWEBページから集めたモンテディオ山形の対戦情報と気象情報を組み合わせて、モンテディオ山形のホームでの観客数予測する研究、顔の画像と気持ちを調べるアンケート情報を組み合わせて、画像から気持ちを予測できる可能性を調べる研究など複数のデータから新しい価値を生み出す研究に取り組んでいます。

## モニター参加企業様からのフィードバック

- ・単純にプログラミングについて学習するのではなく、マイコンを用いたデータ収集、そのデータの活用等、[課題解決のためのシステム作り](#)と [いった目的意識を明確にした開発を学習できる。](#)
- ・課題解決の手段としての [ツールやアイデアを知ることができる。](#)
- ・[エンジニアの方から解決策・提案などの貴重な意見をいただける。](#) 技術的な話だけではなく、[開発の妥当性なども含めたご意見がいただける。](#)
- ・必要な機能を実現するにあたり [検討中の解決策が最適なのかどうかご意見をいただけることは非常に価値があること](#)と感じた。
- ・マイコン、PCのアプリ、Androidのアプリといった [幅広い端末を用いた開発について学習できる。](#)
- ・スマホアプリ開発という [比較的新しい技術を体験できる](#)
- ・事前学習を行ってから講義があるため、[内容がわからないまま進むことがない](#)